

からこんにちは！

【中学校より】

～ふるまいの推進と学力の向上に向けて～

『西中アクションプラン』に取り組んでいます！

西ノ島中学校では「西中のあたりまえ」として、「あいさつ・時間を守る」と自学ノートの活用による「家庭学習の習慣化」に1学期から学校全体で取り組んでいます。

○挨拶の向上

挨拶する生徒の目指す姿として、「相手より先に自分から」「誰に対しても」「相手に伝わるように」「明るくさわやかに」を提示し、教員が毎朝7時半から校門前で『あいさつ運動』を行ってきました。また、生徒会三役と生活委員会ともタイアップして活動してきました。

そして、良い挨拶ができる生徒を生徒会執行部と教職員が推薦し、校長が決定し昇降口前に掲示しており、2学期末には全校生徒50名中27名が推薦されました。3学期は全員掲示を目指して頑張っています。



○時間厳守

西ノ島小学校・西ノ島中学校は「ノーチャイム」で生活しています。授業や掃除の始まりなど、教職員が時間厳守を意識し、模範となる姿を生徒に示しながら、全教職員で指導にあたりました。

全体として時間を守ろうという気運が高まりつつあります。これからも教職員も自分を律しながら、生徒と共に引き続き取り組んでいきます。

○自学ノートの実施による家庭学習の習慣化

3つのルール①「毎日1ページ以上行う」、②「1ページ内は1つの教科をやる」③「朝8:10までに昇降口前に提出する。未提出の生徒は、放課後居残ってやりきる」を決めて取り組んでいます。

模範的な自学ノートを掲示したり、各学年部で指導したりして、自学ノートの内容や分量が充実してきました。

人権集会を実施しました！

12月19日（火）に生徒会執行部が中心となり、人権集会を行いました。

全校を10班に分け、事前にとったアンケートから人権上の課題として出た「悪口」「嫌がらせ」についてその解決策を話し合い、班ごとに発表しました。この解決策は、生徒会執行部でまとめ、「西中行動のルール」として1月19日（金）に全校に知らせました。改善に向けて全校で取り組んでいきます。





西ノ島小学校 ・西ノ島中学校

【小学校より】

K J W(家庭学習充実週間)を実施しました！

家庭学習の習慣化を図るため、K J W(家庭学習充実週間)を実施しています。今年度はこれまで3回実施し、3学期にあと1回実施する予定です。

宿題が終わった後に、自学として「自分の興味関心のあること」「苦手なこと」など、自分にとって必要な勉強を自ら選んでする児童が増えてきました。家庭学習時間0分をなくし習慣化につなげていきたいと思えます。



健康教育で歯科保健について学びました！

小学校高学年頃から、歯肉炎になる子が増え始めるとされており、本校でも2学期の歯科検診で、歯肉に腫れが見られると言われた児童が3割以上いました。歯肉炎の予防も、むし歯予防と同じで食後の歯磨きが大切です。

5年生は、学級活動で「元気な歯肉になろう」の勉強をしました。歯を赤く染め出して、自分の歯並びに合わせて歯を磨きました。



西ノ島の魚を使ってスリーミーバーガーを作りました！

11月29日(水)に、5年生がスリーミーバーガーを作りました。地域のボランティアサークル『はっぴい』の皆さん、民生児童委員の方々、ラッセルさんをお招きして一緒に作りました。

スリーミーバーガーを作っていく中で、その美味しさや作り方の工夫を知るとともに、地域の方々と交流をすることができました。



人権週間で人権について考えました！

世界共通の「人権デー」にちなんで、小学校では12月5日(火)から15日(金)までを「人権週間」としました。

1階廊下には、3年生と4年生の人権ポスターを掲示しました。

また、読み聞かせボランティア『さあくる』さんや学級担任による、命や友達をテーマにした本の読み聞かせを行いました。

学校図書室のブックブックランドには、「人権の本コーナー」が特設されました。

言葉遣いやふるまいに、相手を思いやる心があふれる学校に近づこう、様々な活動を通して継続して取り組んでいきます。

